

■米国：バージニア州の洋上風力、初めて連邦当局の許可を取得

エネルギー情報サイトは 2019 年 10 月 16 日、バージニア州で電力大手 Dominion が進める洋上風力事業のパイロットプロジェクトが初めて連邦政府の許可を取得したと報じた。米国の北東部各州は洋上風力事業を積極的に進めており、欧州の事業者を中心に事業開発が行われている。このような中、バージニア州で Dominion が発注し、Ørsted が建設している事業は出力が 1 万 2,000kW（6,000kW を 2 基設置）と小さいこともあり、他の事業に先行して、連邦政府が管理する海域で行う事業としては初めて許可を取得した。建設を担当する Ørsted は、このパイロット事業以外に米国北東部で多数のプロジェクトを開発しているため、今回の諸手続きは自社の事業でも参考になると話している。Dominion はパイロット事業に続いて、総出力 260 万 kW の洋上風力発電を建設する計画である。